

とじょかんたより 5月号

薬円台南小学校図書館 令和6年5月7日

新しい学年がスタートして、1か月がたちました。休み時間の貸出しも始まり、図書館は毎日にぎやかです。本をかりる、読書をする、のんびり過ごす、図書館の使い方はさまざまです。図書館に来て、たくさんのお本に触れ、よい本、好きな本を探してください。



とじょかん 図書館のつかいかた

◆あいている時間・・・8時35分～14時25分 業間休み・昼休み・学級の図書時間に利用できます。

◆かりられる数・・・ひとり3さつ ◆かりられる期間・・・1週間

【図書館の約束】

- ・きれいな手で、本を読みましょう。
- ・かりた本は、本を入れるためのてさげぶくろに入れましょう。
- ・読んだ本は、かならず自分でもあった場所にもどしましょう。
- ・かりた本はじっくり読んで、つぎの日から期限までにかえしましょう。
- ・図書館では静かに過ごしましょう。



とじょかん

図書館のしつもん



Qはしつもん Aはこたえ

Q.ほかの人がかりている本をよみたいときは…

A.『よやく』をすると、本がもどったらはやくかりることができます。

Q.本がこわれてしまいました。どうしよう。

A.自分でなおさず、図書館へ持ってきてください。本を修理するためのどうぐを使ってなおします。

Q.本や図書館のことで知りたいことがあります。

A.『しつもん』の用紙に書いて、箱に入れてください。学校司書が調べ、返事を書いて届けます。かんたんな質問は、直接聞いてください。

『図書室』と『図書館』、どちらがうの?

『図書室』は、本が集めてある“部屋”をさします。

『図書館』は、本が集めてあって、かじだしや保管ができるように整理されています。かじだしをする人と本をかりて読む人がいて、調べものや、質問をすることもできる場所をさします。学校では、本が置いてあるだけではなく、みなさんが集まって本を楽しんだり、読書や学習に利用するので、その役割もふくめて『図書館』とよびます。